



Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

クラブ会報 | NO. 37 [2012年7月～2013年6月]



笛吹市芦川 新道峠より富士山と河口湖

国際ソロプチミスト山梨



会長

坂本美智子

ご挨拶

今、日本の富士山から世界の富士山へと世界文化遺産に登録されました事は山梨に住む者として、大変喜ばしくこの表紙に富士山を掲載致しました。

伝統ある国際ソロプチミスト山梨の会長をお引き受けしてあっという間に一年たちました。

未熟な会長でしたが会員皆様の暖かいご支援と理事会メンバーのご協力のもと一年過ごすことができました。

今年度のガバナー指針「メンバーシップ3つの“WA”広げよう輪を！和と話の心を持って」のもと活動してまいりました。その実現として3名の新入会員を迎えることができましたことをとてもうれしく思っております。

また、今年度は例年開催されておりました11月のチャリティディナーパーティーが隔年と決まったスタートの年となり、ディナーパーティーに変わる事業としてどんなことをしたらよいか皆様と審議し春にランチコンサートを開催いたしました。本岩氏のご好意のおかげでアットホームな会を催すことができました。週末のランチという時間帯のせいも多くの方々にご参加いただき「夜は出られないが昼間でよかったわ」という暖かい言葉をいただき始めての事業が無事終わったことを安堵いたしました。

真夏のパイプオルガンコンサート・真冬のモンゴル文化にふれて「スーホーの馬」朗読・馬頭琴コンサートなど新事業に取り組み、親子のふれあいの場を提供いたしました。

この一年を振り返りまして、一人では小さな力ですが、会員同士が力を合わせ、どのような奉仕活動ができるか考え活動してまいりました。ソロプチミスト誓約にある真摯なる友情・奉仕の尊さを肌で感じた一年でもありました。

改めて、会員の皆様ご協力いただき心よりお礼申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

スイスの香りをのせて

8月6日の灼熱の午後、スイス在住の検垣清水様のパイプオルガンとその恩師である声楽家依田雅子先生のミニコンサートが開催されました。スクラブの甲斐清和高校、会場をお借りした山梨英和中学、高校の学生、地域の皆様はパイプオルガンの重厚な響きとソプラノの歌声に暑さを忘れさわやかなひと時をすごしました。

(2012年8月6日)



「スイスの音色」
先輩が奏でる
甲府山梨英和中高

国際ソロプチミスト山梨
①坂本美智子会長は6日、甲府・山梨英和中等学園パンクチャペルで、「スイスのかおり」をのせて、パイプオルガンミニコンサートを開いた。
四校出身で、スイス在住のパイプオルガン奏者検垣清水さんが出演。パツハの「トーンカータラワーガ」二編調や、カッチーの「アヴェ・マリア」などを披露したり専攻、甲府市の依田雅子さん（ソプラノ）との共演もあり、訪れた人は美しい音色に耳を傾けていた。



第36回チャリティバザー (2012年9月21日)

DV防止啓発月間によせて
ブルーリボン作成 (2012年0月00日)



山梨県国際交流協会
ワールド・チャリティ・クリスマス協賛
(2012年12月8日)



公式訪問
庄司路子ガバナーエレクト
村上進子第2クラブディレクター (2013年3月18日)



11 新築パワースタイル 第2回 日本東リジョン大会

クラブ賞



女性に機会を
与える賞

吉守 幸子 様



ヴァイオレット・
リチャードソン賞

広瀬 聖美 様



社会ボランティア賞

出山 浩子 様



吉住喬子ガバナーと共に
日本東リジョン大会
クラブ会員拡張賞 銀賞受賞
(2013年4月22日)

Governor's
Certificate of Appreciation



日本財団
女性研究者賞

乙黒 美彩 様



日本財団
活動資金奨励

小澤 幸子 様



Sクラブ入会式 (2013年6月17日)

音楽と物語が誘うモンゴルとの出会い

東リジョンのテーマの指針に沿った活動として1月5日新しくなった県立図書館、多目的ホールにおいて～モンゴル文化に触れて～「スーホの白い馬」朗読と馬頭琴コンサートを開催いたしました。「スーホの白い馬」は馬頭琴誕生の話でもあり、命の大切さ、生きることの真実を教えてくれる作品です。その物語を映像とともに朗読し、モンゴルの映像やお話を交えての馬頭琴コンサートにつなげ、世界を広げようと企画いたしました。アマルジャルガル・ドルギオン氏（馬頭琴若手奏者）と根岸健一先生（モンゴル政府より国貨献章等受賞）をお迎えし、当日は予想をはるかに上まわる270名の方が足を運んで下さり、はじめて触れる馬頭琴のチェロのような優しい音色、高音と低音のメロディを同時に奏でるモンゴルの歌唱法（ホーミー）そして、涙を誘う感動的な物語は、観客を魅了し、楽しいコンサートとなり会場は大きな感動に包まれました。

(2013年1月5日)



2013年 平成25年 1月6日 日曜日

「スーホ」朗読と馬頭琴の音響を聞く
伊丹市立図書館 多目的ホール
馬頭琴コンサート 開催

馬頭琴は、モンゴルの伝統楽器で、チェロのような優しい音色、高音と低音のメロディを同時に奏でる。このコンサートでは、アマルジャルガル・ドルギオン氏（馬頭琴若手奏者）と根岸健一先生（モンゴル政府より国貨献章等受賞）をお迎えし、当日は予想をはるかに上まわる270名の方が足を運んで下さり、はじめて触れる馬頭琴のチェロのような優しい音色、高音と低音のメロディを同時に奏でるモンゴルの歌唱法（ホーミー）そして、涙を誘う感動的な物語は、観客を魅了し、楽しいコンサートとなり会場は大きな感動に包まれました。

アマルジャルガル・ドルギオン氏
根岸健一先生
伊丹市立図書館
多目的ホール
馬頭琴コンサート 開催

本岩孝之 ランチャタイムコンサート



3月9日、4オクターブの声の持ち主と言われる本岩孝之さんをお招きして、ランチャタイムチャリティコンサートを甲府富士屋ホテルで行いました。ランチに続き、渚智佳さんのピアノ伴奏で「オ・ソレ・ミオ」「帰れソレントへ」等有名なナポリ民謡で始まり、後半のカウンターテナーでは、シューベルト、グノー、カッチーニによる「アヴェマリア」を堪能しました。アンコールでは客席に降り、「アメージンググレース」を語り掛けるように歌い、観客を魅了しました。

(2013年3月9日)

ユース・フォーラムに向けて

ユース・フォーラムは各地区から選ばれた全国の高校生が共に集い、世界の為に自分たちに何が出来るのか考え話し合う機会を持つことにより、国際的な視野を持つ青少年を育成することを目的としています。今年のテーマは“消耗される地球 持続可能な国際社会をどう築くか”です。5月26日、山梨学院ホールにおいて、ユース・フォーラム山梨予選会が開催されました。参加高校生14名による英語での自己紹介、論文説明の後、活発に意見交換が行われ、フレンドシップパーティの頃には高校生達も打ち解け、真剣で和やかで感動的な会となりました。その結果S1山梨からは、山田美樹様（山梨学院付属高校3年）、権守志帆子様（山梨英和高校3年）の2人をリジョンに推薦することになりました。8月25日、国連大学で行われる東リジョン・ユース・フォーラムがとてとても楽しみです。

(2013年5月26日)



■継続寄付

- ・国際交流協会年会費
- ・山梨県共同募金会平成24年赤い羽根募金
- ・山梨ボランティア協会寄付(バザー益金)
- ・ガールスカウト賛助金
- ・第16回山梨チャリティーラン2013協賛金
- ・タイノンカイ奨励学生に奨学金
- ・甲斐清和高等学校Sクラブ活動費
- ・山梨県女性団体協議会年会費

■日本財団維持費

- ・国際会長アピール
- ・女性と女兒のための災害援助金
- ・日本東リジョン災害救援金
- ・難民救済
- ・日本東リジョン一般寄付
- ・連盟クラブ寄付金

■その他 非継続寄付

- ・県立図書館 間仕切りカーテン寄付
- ・びゅあネット山梨「防災女性の手帖」作成資金援助
- ・ワールドフレンドシップ

■クラブ賞

- ・女性に機会を与える賞
(古守幸子様)
- ・ヴァイオレットリチャードソン賞
(廣瀬里美様)
- ・社会ボランティア賞
(出山治子様)
- ・日本財団女性研究者賞
(乙黒美彩様)
- ・日本財団活動資金奨助
(小澤幸子様)

役員名簿

日本東リジョン 人権/女性の地位委員 田辺 文子

会 長	坂本美智子	理 事	綱倉千恵子
副 会 長	菅沼 英子	理 事	田辺 文子
レオディンゲセクレ	志村千枝子	デレゲート	天野 とき
コスティングセクレ	宮城 文子	デレゲート	砂田 治子
トレジャーラー	許山 典子		

《プログラム委員会》

委 員 会 名	委員長名	委 員			
人権/女性の地位 教 育 環 境 保 健 国 際 親 善 と 理 解 スポンサーシップ S I A 奉 仕 資 金 ソロプチミスト日本財団	小澤 房子 木内ふじ子 雨宮 和子 三科 典子 丸茂千賀子 入倉美奈子 中込まさ系	橋田 禮子 秋山 桂子 砂田 治子 天野 とき 綱倉千恵子 上原 桂子 上原 桂子	窪田 三枝 風間 雅子 岸本 敏江 志村千枝子 田辺 文子 菅沼 英子 菅沼 英子	富山美由紀 成澤 洋子 野口美代子 桧垣 節子 飯島 朱美 三井 仁代 三井 仁代	宮城 文子 許山 典子 矢崎 京子

《テクニカル委員会》

委 員 会 名	委員長名	委 員			
財 務 規 約 決 議 S O L TメンバースHIP 広 報 歳 入 出 席	矢崎 京子 桧垣 節子 風間 雅子 上原 桂子 岸本 敏江 窪田 三枝	丸茂千賀子 菅沼 英子 天野 とき 秋山 桂子 入倉美奈子 橋田 禮子	飯島 朱美 成澤 洋子 小澤 房子 砂田 治子 中込まさ系 田辺 文子	富山美由紀 雨宮 節子 野口美代子 綱倉千恵子 三科 典子 志村千枝子	許山 典子 三井 仁代 宮城 文子 木内ふじ子

●2013年7月 編集/広報委員会

SOROPTIMIST
Society of Women

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5
上原桂子方
T E L . 055-233-1190
F A X . 055-233-1108
HPアドレス <http://www.si-yamanashi.jp>